

共通テストの趣旨を活かした 「公共」経済の授業

～ 共通テストで高得点を取らせるために ～

2022.08.16

夏の経済教室（大阪）

奈良学園中学校・高等学校

教諭 奥田展大

本日のアジェンダ

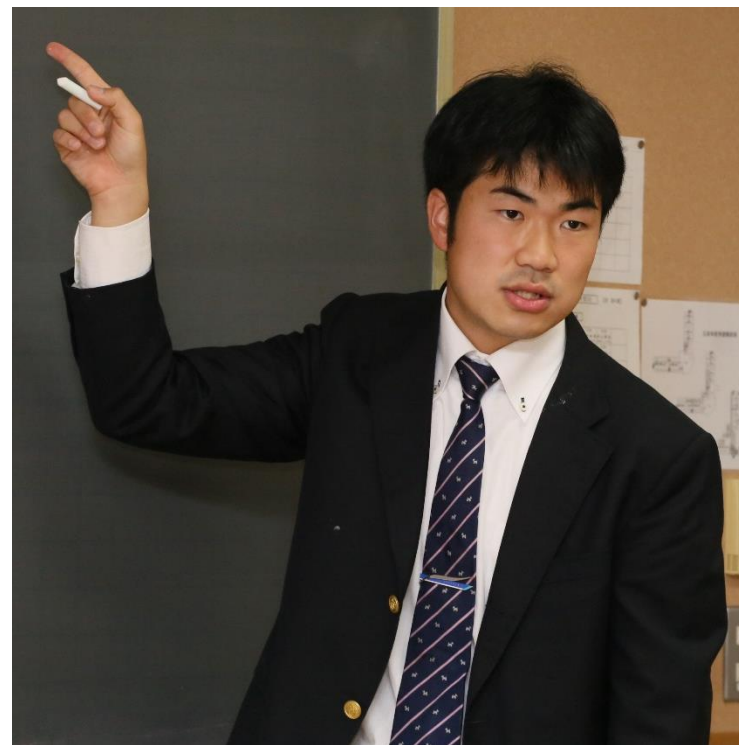
1. 自己紹介 & 勤務校の紹介
2. 共通テスト「公共」「政経」の分析
3. 共通テストで得点を取らせるために
4. 授業の実践

自己紹介

- 所属校 奈良学園中学校・高等学校
- 教員歴 8年目(29歳)

校内での業務

- 高Ⅲ「倫理，政治・経済」
高Ⅱ「文系科学探究」などを担当
- ICT教育推進委員長，入試広報担当
- 陸上競技部顧問



奈良学園中学校・高等学校について

- 大学進学に力を入れる
6割ほどが国公立大へ進学
協同的な学習は「できるがそれほどやっていない」のが現状
- 中高一貫校
中学校では教科書を使って文章・資料を読み取る力を育成
教科書の本文から具体例を拾ったり，因果関係を見つけたり
することができる

勤務校での公共・政経の位置づけ

- 公共

 - 高Ⅱ・週2時間開講（必修）

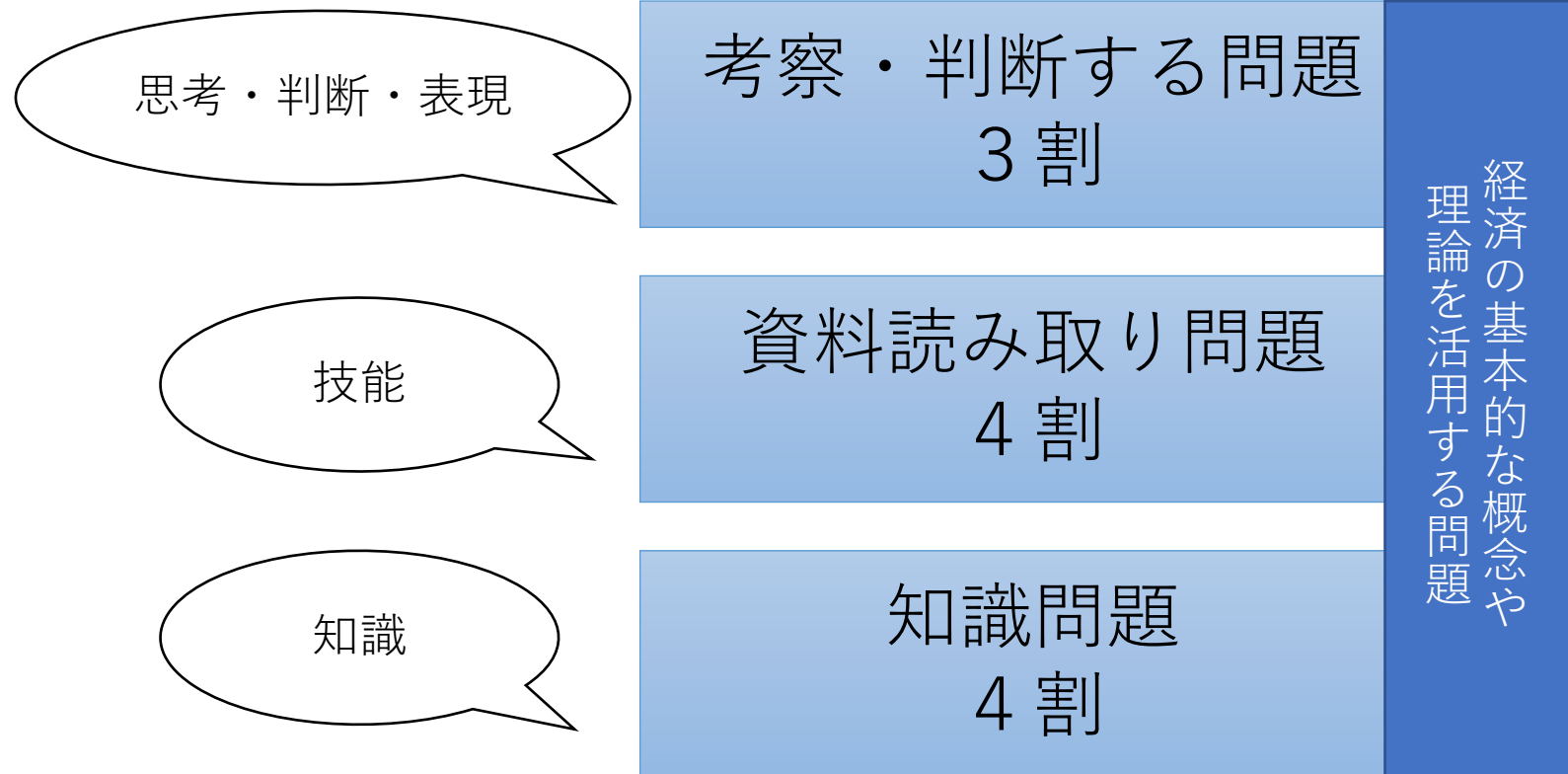
 - 受験科目とは限らないため、講義中心の授業では授業に集中させ続けることが難しい。

- 政経

 - 高Ⅲ・文系は週4時間・理系は週3時間開講（選択）

 - 選択者はそのまま入試科目として使用。

共通テスト「公共」「政経」の問題分析



学習指導要領の観点とリンクし，3つの分野をバランスよく出題

共通テスト「公共」「政経」の問題分析

知識問題の事例

日本における企業に関する記述として最も適切なものを選び。（政経・2022年大問2問1）

- ①自社の株価の低下を招くような社内の行為をその会社の株主が監視することをリストラチャリングという。
- ②ある企業の1年間の利潤のうち、株主への分配率が上昇すると内部留保への配分率も上昇し、企業は設備投資を増やすようになる。
- ③世界的に拡大した感染症による経済的影響として、いわゆる巣ごもり需要の増加に対応することで2020年に売上を伸ばした企業があった。
- ④1990年代のバブル崩壊後、会社法が制定され、株式会社設立のための最低資本金額が引き上げられた。

共通テスト「公共」「政経」の問題分析

資料読み取り問題の事例

これらの図から読み取れる内容を示した後のメモを踏まえて、市中銀行の貸出業務に関する記述として最も適当なものを選べ。（政経・2022年大問2問5）

資産	負債・純資産
「すでにある貸出」 85	「すでにある預金」 90
日銀当座預金 15	資本金 10

図1 貸出前のバランスシート

資産	負債・純資産
「新規の貸出」20 「すでにある貸出」 85	「新規の預金」20 「すでにある預金」 90
日銀当座預金 15	資本金 10

図2 貸出後のバランスシート

(注) バランスシートの左側には「資産」が、右側には「負債・純資産」が表され、「資産」と「負債・純資産」の金額は一致する。簡略化のため、市中銀行の資産は貸出および日銀当座預金、負債は預金、純資産は資本金のみとし、また貨幣単位は省略する。

複数の資料から情報を得る力

文章資料から選択肢を選ぶヒントを得る力

メモ 個人や一般企業が銀行から借り入れると、市中銀行は「新規の貸出」に対応した「新規の預金」を設定し、借り手の預金が増加する。他方で、借り手が銀行に返済すると、市中銀行の貸出と借り手の預金が同時に減少する。

共通テスト「公共」「政経」の問題分析

考察し判断する問題の事例

Xの発言に対し、Yは災害後の供給曲線を図中の S_a 線か S_b 線のいずれかと推測し、二重下線部を実現するためのE点までの調整方策を会話文中の空欄アで述べている。アに当てはまる発言として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

(政経・2022年大問2問7)

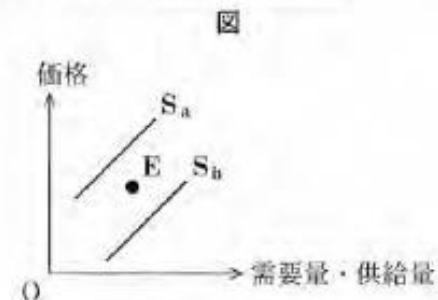
問題文の設定に合わせて

選択肢の吟味を行う作業が必要

社会に送り出す人材として身につけさせたい力

X：この間の災害で被害を受けた地場産品の野菜の価格が上がって困っているよ。おいしいから毎日必ず食べてたんだ。復旧のめどはたっただしいけど、元に戻るには時間がかかるらしくて。早く元に戻ってこないかな。

Y：この図をみてよ。災害前は右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線がE点で交わっていたと仮定すると、災害の影響で供給曲線が図の元の位置から一時的にこんな位置に変わった状況だね。ということは、需要曲線が災害前の位置のままとして、供給曲線が元の位置に自然に戻るまでの間に ア といったような対策がとられれば、より早く元の価格に戻っていくんじゃないかな。



共通テスト「公共」「政経」の問題分析

経済の基本的な概念や理論を活用する問題の事例

Xが作成した、次のメモ中の空欄ア・イに当てはまる語句として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

- ①ア：トレード・オフ イ：公園
②ア：トレード・オフ イ：宅地
③ア：ポリシー・ミックス イ：公園
④ア：ポリシー・ミックス イ：宅地

(2022年政経大問2問3)

資料をていねいに読み解くと
答えにたどり着くことができる

◇機会費用の考え方：ある選択肢を選んだとき、もし他の選択肢を選んでいたら得られたであろう利益のうち、最大のもの。

◇事例の内容と条件：ある限られた土地を公園、駐車場、宅地のいずれかとして利用する。利用によって企業が得る利益は、駐車場が最も大きく、次いで公園、宅地の順である。なお、各利用形態の整備費用は考慮しない。

◇機会費用の考え方の適用例：ある土地をすべて駐車場として利用した場合、の関係から他の用途に利用できないため、そのときの機会費用は、を選択したときの利益に等しい。

共通テストで得点を取らせるために

初めて見る問題

文章や図版資料を読みとる力
問題文の条件から考える力

センター試験時代の指導を活用

考察・判断する問題
3割

資料読み取り問題
4割

知識問題
4割

経済の基本的な概念や
理論を活用する問題

読解問題や考察問題として
出題が多い

「社会に送り出す人材としての力」も伸ばしつつ、
読解力・考察力を伸ばしたい

授業の実践



高Ⅲのテーマ別演習を通した、「文章や図版資料を読みとる力」

「問題文の条件から考える力」の育成の授業。

授業の実践

授業の流れ

1. 生徒たちに問題を解かせる。
2. 解答のプロセスを生徒たちに説明させ、共有する。
この時、生徒が文章の読み落としをした場合には
生徒相互間で注目する部分を指摘させる。

授業の実践 読解力を育成する授業

Xが作成した、次のメモ中の空欄ア・イに当てはまる語句として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|--------------|------|
| ①ア：トレード・オフ | イ：公園 |
| ②ア：トレード・オフ | イ：宅地 |
| ③ア：ポリシー・ミックス | イ：公園 |
| ④ア：ポリシー・ミックス | イ：宅地 |

(2022年政経大問2問3)

◇機会費用の考え方：ある選択肢を選んだとき、もし他の選択肢を選んでいたら得られたであろう利益のうち、最大のもの。

◇事例の内容と条件：ある限られた土地を公園、駐車場、宅地のいずれかとして利用する。利用によって企業が得る利益は、駐車場が最も大きく、次いで公園、宅地の順である。なお、各利用形態の整備費用は考慮しない。

◇機会費用の考え方の適用例：ある土地をすべて駐車場として利用した場合、の関係から他の用途に利用できないため、そのときの機会費用は、を選択したときの利益に等しい。

- 経済概念の一つである「機会費用」の考え方を使う問題。
- 「機会費用」の知識は不要で、問題文を読み落とさず解くことができているかが重要。

授業の実践 読解力を育成する授業

解答プロセスを生徒たちに説明させる

発問①「機会費用の考え方とは」
ある生徒「行動する時にかかる費用」
→資料文を読み飛ばしている。
→資料文の定義を確認させる。

発問②アの空欄に入る選択肢は
→知識を活用する問題。
「トレードオフ」が両立できない
関係にあることを示す用語であることを
を定着させておく必要がある。

◇機会費用の考え方：ある選択肢を選んだとき、もし他の選択肢を選んでいたら得られたであろう利益のうち、最大のもの。

◇事例の内容と条件：ある限られた土地を公園、駐車場、宅地のいずれかとして利用する。利用によって企業が得る利益は、駐車場が最も大きく、次いで公園、宅地の順である。なお、各利用形態の整備費用は考慮しない。

◇機会費用の考え方の適用例：ある土地をすべて駐車場として利用した場合、の関係から他の用途に利用できないため、そのときの機会費用は、を選択したときの利益に等しい。

授業の実践 読解力を育成する授業

解答プロセスを生徒たちに説明させる

発問③「イに入る選択肢は」

ある生徒「公園」

→「なぜ？」と説明を求める

→「駐車場の選択肢がないから公園」

正しく解くためには

「機会費用の考え方」

「事例の内容と条件」

の両方の文章で示されていることを
的確に拾っていることが必要

◇機会費用の考え方：ある選択肢を選んだとき、もし他の選択肢を選んでいたら得られたであろう利益のうち、最大のもの。

◇事例の内容と条件：ある限られた土地を公園、駐車場、宅地のいずれかとして利用する。利用によって企業が得る利益は、駐車場が最も大きく、次いで公園、宅地の順である。なお、各利用形態の整備費用は考慮しない。

◇機会費用の考え方の適用例：ある土地をすべて駐車場として利用した場合、の関係から他の用途に利用できないため、そのときの機会費用は、を選択したときの利益に等しい。

授業の実践

政経2021（第2日程）

大問4問6

➤ 「費用対効果」について
資料から定義を導き出せるか。

➤ 導き出した定義や、
資料に基づいて考察し、
選択肢を選ぶことができるか。

考察・判断力を育成する授業

政治・経済

政治・経済

問6 下線部①に関連して、生徒たちは、費用対効果の考え方に着目し、その値が示す効率性に基づいて実施すべき産業振興の対策事業を選定する方法について学ぶことにした。生徒たちは、その考え方と対策事業の実施のルールを次のノートにまとめた。また、費用対効果に関連した市内の地域別および産業別の対策事業それぞれにおける費用と経済的利益とを調べた。その一部が次ページの表である。次の空欄 **ア**・**イ** および表に関する費用対効果の比較について述べた次ページの空欄 **ウ** に当てはまる記述 a～d との組合せとして最も適当なものを、次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。 **31**

生徒たちがまとめたノート

〈費用対効果の考え方〉

- ・1回の対策事業の **ア** を分母、1回の対策事業の **イ** を分子とした比率で効率性を評価する。
- ・地域Aで小売業対策、地域Bで加工業対策を実施するなど、二地域の対策事業の「組合せ」を比較する場合、二つの対策事業の **ア** の合計値を分母、**イ** の合計値を分子として比率を計算する。
- ・比率の値が高い事業の方が、効率性が高い。

〈費用対効果の比較に関するルール〉

- ・一つの地域で実施される対策事業は、加工業対策か小売業対策のいずれか一つとし、両方を行うことはない。
- ・比較した際、費用対効果の値がより高い事業を選定し、実施する。「組合せ」の場合についても同様とする。
- ・事業に要する予算を地方公共団体が支出可能か否かは、ここでは考えない。

表 対策事業に要する費用と推測された経済的利益(億円)

市内の地域	費用対効果の項目	対策事業	
		加工業対策	小売業対策
A	費用	2.0	2.0
	経済的利益	4.4	4.6
B	費用	2.0	2.0
	経済的利益	5.0	4.0

これらの考え方、ルールおよび表から読みとれる事柄についての記述として最も適当なものは **ウ** と考えられる。

- a 加工業対策事業のみで比率の値を比較すると、地域Aに加工業対策を実施する方が地域Bに実施するよりも効率的である
- b 小売業対策事業のみで比率の値を比較すると、地域Bに小売業対策を実施する方が地域Aに実施するよりも効率的である
- c 二地域の対策事業の組合せを考えると、地域Aで加工業対策、地域Bで小売業対策を実施する組合せの効率性が最も高くなる
- d 二地域の対策事業の組合せを考えると、地域Aで小売業対策、地域Bで加工業対策を実施する組合せの効率性が最も高くなる

- ① アー経済的利益 イー費用 ウーa
- ② アー経済的利益 イー費用 ウーb
- ③ アー経済的利益 イー費用 ウーc
- ④ アー経済的利益 イー費用 ウーd
- ⑤ アー費用 イー経済的利益 ウーa
- ⑥ アー費用 イー経済的利益 ウーb
- ⑦ アー費用 イー経済的利益 ウーc
- ⑧ アー費用 イー経済的利益 ウーd

授業の実践 考察・判断力を育成する授業

生徒たちがまとめたノート

発問①

「アとイは組合せの選択肢だが、
どちらが経済的便益でどちらが費用だろうか」

ある生徒

「かけた費用に対して、経済的便益が大きくなると、効率がいいと言える。」

〈費用対効果の考え方〉

- ・ 1回の対策事業の **ア** を分母、1回の対策事業の **イ** を分子とした比率で効率性を評価する。
- ・ 地域 A で小売業対策、地域 B で加工業対策を実施するなど、二地域の対策事業の「組合せ」を比較する場合、二つの対策事業の **ア** の合計値を分母、**イ** の合計値を分子として比率を計算する。
- ・ 比率の値が高い事業の方が、効率性が高い。

「比率の値が高い事業の方が効率性が高い、という文章に注目すると、次ページ表ではどちらも同じ費用をかけているから、経済的便益が分子に来た方が効率がいいと言える。」

授業の実践 考察・判断力を育成する授業

政治・経済

発問②「それではウの選択肢は」

→生徒たちは読解によって得られた「対策事業」のルールに基づき、表から費用対効果を計算している。

→選択肢の吟味。

a～cを誤文と判断し、dを正文としている。

知識の授業では「費用対効果」については扱うことはない。

生徒たちは知識・読解力・判断力を用いて問題に向かっている。

表 対策事業に要する費用と推測された経済的利益(億円)

市内の地域	費用対効果の項目	対策事業	
		加工業対策	小売業対策
A	費用	2.0	2.0
	経済的利益	4.4	4.6
B	費用	2.0	2.0
	経済的利益	5.0	4.0

これらの考え方、ルールおよび表から読みとれる事柄についての記述として最も適当なものは **ウ** と考えられる。

- a 加工業対策事業のみで比率の値を比較すると、地域Aに加工業対策を実施する方が地域Bに実施するよりも効率的である
- b 小売業対策事業のみで比率の値を比較すると、地域Bに小売業対策を実施する方が地域Aに実施するよりも効率的である
- c 二地域の対策事業の組合せを考えると、地域Aで加工業対策、地域Bで小売業対策を実施する組合せの効率性が最も高くなる
- d 二地域の対策事業の組合せを考えると、地域Aで小売業対策、地域Bで加工業対策を実施する組合せの効率性が最も高くなる

- ① アー経済的利益 イー費用 ウーa
- ② アー経済的利益 イー費用 ウーb
- ③ アー経済的利益 イー費用 ウーc
- ④ アー経済的利益 イー費用 ウーd
- ⑤ アー費用 イー経済的利益 ウーa
- ⑥ アー費用 イー経済的利益 ウーb
- ⑦ アー費用 イー経済的利益 ウーc
- ⑧ アー費用 イー経済的利益 ウーd

授業の実践

- 資料を読み取る問題，考察・判断する問題とも
「問題文で与えられた条件や定義を確実に拾う力」が必要。
- 「問題文で与えられた条件や定義を確実に拾う」ことは
生徒相互間で気づかせるようにする。
- 出会った「社会的な課題」に対して，自分の持つ知識・技能を
活用して解決に向かわせる。

ご清聴ありがとうございました



奈良学園中学校・高等学校

教諭 奥田展大

